



令和5年度 第2回 研修会のお知らせ



秋晴れが心地よい季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

総会・第1回の研修会も多くの皆さまにご参会いただきありがとうございました。

今年度、第2回となる今回の研修会では、幼保小連携・スタートカリキュラムの実践等について幼稚園・小学校での豊富な御経験をおもちの久保寺節子様、山田剛輔様を事例提案者としてお迎えし、参会者とともに協議を進めます。日頃、皆さまが感じている幼児教育、小学校教育、幼保小連携に関する課題や成果、疑問点などについて、保護者・教員・保育士・学生・その他様々な立場から意見交換し、これからの連携、連携をとおした接続について一緒に考えることができましたら幸いです。ぜひ、ふるってご参会ください。



フリークテーマ 「幼保小連携、どうしてる？」

事例提案者 青山学院大学特任教授・元公立幼稚園副園長(26回生)
茅ヶ崎市立香川小学校 総括教諭

久保寺 節子 氏
山田 剛輔 氏



久保寺 節子 氏

東京学芸大学幼稚園科卒業の後、東京都公立幼稚園の教諭・副園長、私立幼稚園副園長として勤務し、現在青山学院大学教育人間科学部教育学科特任教授として幼児教育・保育学をご専門とし学生・各園等での指導をしている。

山田 剛輔 氏

“通知表をなくした学校”として知られる茅ヶ崎市立香川小学校総括教諭として、子どもの主体性を大切にされた小学校での実践をもとに、多くの研究会、大会等で提案、発表をしている。

フリークでは・・・お二人のご提案の後、質疑応答を行うとともに参加者も一緒に下記のような視点で協議します。

- ★幼・保・小で互いの教育を理解するために必要なことは？
- ★各自、過去・現在にどのような実践をしている？(工夫した実践例 話の他、資料・写真等も大歓迎です！)
- ★課題や成果(実践してよかった点・子どもの変容等)は？

日時 令和5年11月25日(土) 会場への参集形式で実施します。受付14:30～



14:45～16:20



会場 東京学芸大学附属幼稚園竹早園舎 遊戯室
(東京都文京区小石川 4-2-1)



申込方法 たんぽぽ会メールアドレス tampopokai.tgu@gmail.com へ

11月17日(金)までにご連絡ください。お申込の際は、氏名・何回生かをご記入ください。